

令和 7 年度

武 雄 河 川 事 務 所 予 算 概 要

記者発表資料

令和 7 年 4 月

国 土 交 通 省 九 州 地 方 整 備 局
武 雄 河 川 事 務 所

【問い合わせ先】

武雄河川事務所 TEL) 0 9 5 4 - 2 3 - 5 1 5 1 (代

技 術 副 所 長 よしだ ともゆき
吉田 知之

(内線 2 0 4)

工 務 課 長 むらおか かおる
村岡 薫

(内線 3 1 1)

武雄河川事務所HP <http://www.qsr.mlit.go.jp/takeo/>

武雄河川事務所 令和7年度の事業概要

1. 全体事業概要

国土交通省武雄河川事務所は、佐賀県内の一級河川のうち六角川、松浦川の整備・管理及び厳木ダムの管理を担当しています。

これらの河川は、社会生活を潤し自然を育んでいますが、時には災害を引き起こし大変な脅威となることがあります。

武雄河川事務所では、災害から住民の皆様の生活と地域の経済活動を守るために、自然環境に配慮しつつ、河川の整備やダムの管理を行っており、令和7年度は、令和元年や3年洪水など近年の甚大な浸水被害などを踏まえ、国・県・市町が連携して水災害対策の取り組みを行う、新・六角川水系流域治水プロジェクトを継続推進するとともに、九州地方で初となる特定都市河川に指定された流域において、新たに流域治水整備事業に着手するなど、引き続き被害軽減に向けた治水対策を推進してまいります。

また、松浦川水系厳木川中島地区において、新たに総合水系環境整備事業に着手し、環境保全に配慮しつつ、憩いと賑わいの場の創出を目指して整備を進めてまいります。

2. 令和7年度予算

(単位：百万円)

予算区分・費目		令和7年度 当初予算
六角川	一般河川改修事業費	4,157
	流域治水整備事業費	300
	河川工作物関連応急対策事業費	170
	計	4,627
松浦川	一般河川改修事業費	376
	総合水系環境整備事業費	50
	堰堤維持費（厳木ダム）	408
	計	834
合計	一般河川改修事業費	4,533
	流域治水整備事業費	300
	河川工作物関連応急対策事業費	170
	総合水系環境整備事業費	50
	堰堤維持費	408
	計	5,461

※上記予算の他、河川維持修繕費があります。 ※本表は、工事諸費を含みません。

ろっかくがわ うしづがわ うしづがわていへい ちたいさくじぎょう おぎ
六角川水系牛津川 牛津川低平地対策事業（小城地区）

【一般河川改修事業】

事業の目的

令和元年8月洪水による甚大な浸水被害を踏まえ、六角川水系においては、今次洪水に対して、遊水地整備等の河川整備を行うことにより、外水氾濫の防止、市役所・町役場、消防署、警察署、指定避難所等の重要施設の浸水被害解消を図ります。

事業の概要

場 所 : 佐賀県小城市小城町池上地先

予 定 工 期 : 令和元年度 ～

令和7年度
実 施 内 容 : 遊水地整備（遊水地周囲堤整備、遊水地基盤整備）、用地取得



ろっかくがわ うしづがわ うしづがわていへい ちたいさくじぎょう たく
六角川水系牛津川 牛津川低平地対策事業（多久地区）

【一般河川改修事業】

事業の目的

牛津川においては、氾濫危険水位を超える出水が頻発しており、大規模氾濫による災害リスクが高まっています。

このため、河道掘削を行うことにより、外水氾濫の防止、公共施設や指定避難所等の重要施設の浸水被害を軽減し、治水安全度の向上を図ります。

事業の概要

場 所 : 佐賀県 たくしみなみたくまちしもたく 多久市南多久町下多久地先

予 定 工 期 : 令和6年度 ～

令 和 7 年 度
実 施 内 容 : 河道掘削



事業の目的

六角川においては、堤防が概ね完成している状況ですが、氾濫危険水位を超える出水が頻発しており、大規模氾濫による災害リスクが高まっています。

このため、六角川洪水調整池を整備することで、洪水時の河道流量を低減し治水安全度の向上を図ります。

（令和7年3月に六角川流域水害対策計画を策定）

事業の概要

場 所 : 佐賀県武雄市武雄町永島地先、東川登町永野地先

予 定 工 期 : 平成31年度～

令和7年度
実 施 内 容 : 洪水調整池整備（付替河道整備）



ろっかくがわ ろっかくがわ りゅういきち すいせいびじぎょう
六角川水系六角川 流域治水整備事業

～ 六角川流域水害対策計画の推進 ～

【流域治水整備事業】

事業の目的

新規着手

六角川では、令和3年8月出水などによる浸水被害を受け、令和5年3月に特定都市河川に指定されています。

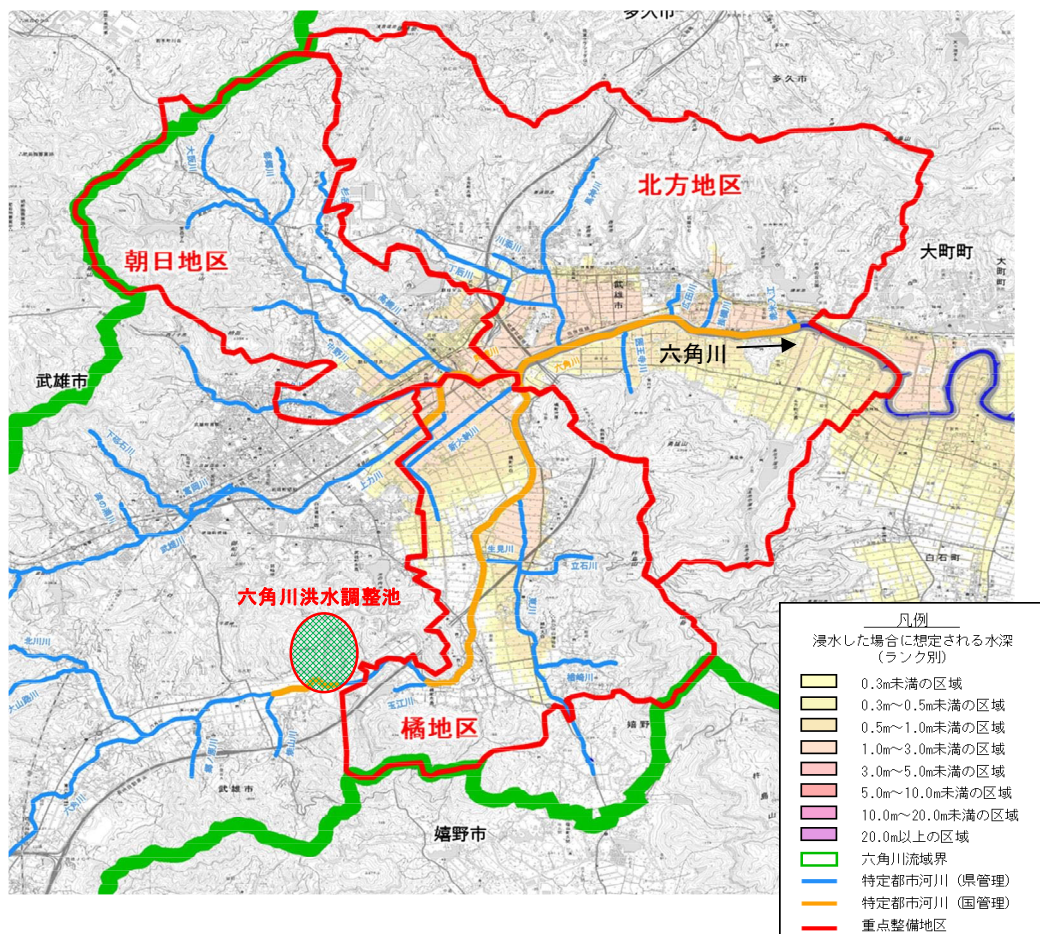
令和7年3月に策定した六角川流域水害対策計画の中で、重点整備地区として北方地区、朝日地区、橘地区の3地区を位置づけ、調整池や支川改修、住まい方の工夫など佐賀県・武雄市と連携して内水に対しても浸水被害軽減を図って行きます。

事業の概要

場 所 : 佐賀県^{たけおし}武雄市

予 定 工 期 : 令和7年度～

令 和 7 年 度
実 施 内 容 : 流域水害対策計画に基づく調査・検討



まつうらがわ とくすえがわ とくすえがわ かりゅうちく ていぼうせいびじぎょう
松浦川水系徳須恵川 徳須恵川下流地区堤防整備事業

【一般河川改修事業】

事業の目的

松浦川水系における流域治水の一環として、徳須恵川（千々賀地先）において、樋管改築及び築堤等を実施し、早期に安全性の向上を図ります。

事業の概要

場 所 : 佐賀県唐津市千々賀地先

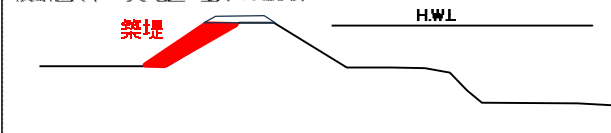
予 定 工 期 : 平成27年度 ~

令和7年度
実 施 内 容 : 樋管改築、築堤

○出水時被害状況 (H18.9出水)



横断面図(千々賀地区:左岸1k200)



樋管一般図(千々賀1号樋管改築)



まつらがわ きゅうらぎがわ なかしま
松浦川水系厳木川 中島地区 総合水系環境整備事業

事業の目的

新規着手

厳木川の中島地区は、瀬・淵で形成された砂礫河原の良好な河川環境を呈しており、ゲンジボタルが生息し、地域の川遊び、イベントや環境学習の場として活用されています。

しかし、当該区間は、一部水辺へ近づきにくく、通路も整備されていません。

一方で、地区周辺では、道の駅、こども園や小中学校等が近くに点在し、かわとまちを繋いだ地域の活性化が期待されています。

そこで、河道整正や通路の整備等を行い、中島地区における憩いと賑わいの場の創出を目指します。

令和7年度は、河道整正や水辺の整備に関する詳細設計等を実施します。

事業の概要

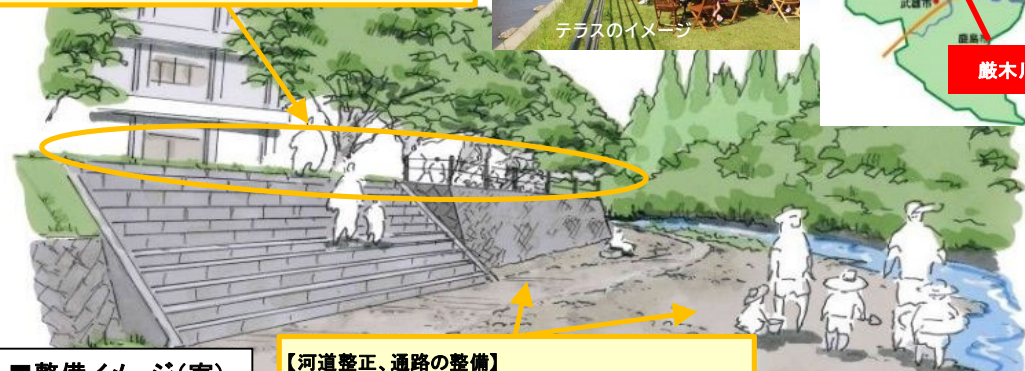
場 所 : 佐賀県唐津市厳木町中島地区

予 定 工 期 : 令和7年度～

令 和 7 年 度
実 施 内 容 : 河道整正、詳細設計等

【広場(テラス)の整備】

- 既存樹木の間引き(中低木の伐採)、安全柵やベンチの設置、芝張り(または舗装)による広場整備
- 地域でのイベント、休憩、花見、ホテル観賞等での活用
- 将来的にBBQ、キャンプ、マルシェ等、人を呼び込む場としての活用も可能



■整備イメージ(案)

既設階段の活用に加え親水階段を整備し、水辺へのアクセス、利便性を向上させる

【河道整正、通路の整備】

- 礫河原をなだらかに整正
- 既設護岸沿いに散策路の基盤整備
- 地域での散策、川遊び、ホテル観賞、また環境学習の場として、より安全・安心に活用できる場となる。

【看板の設置】

- 川遊びの際の注意点等を掲示した看板の設置
- 安全な河川利用の推進と啓発活動



※今後、工事実施のための詳細な設計等を実施することにより、実施内容を変更する場合があります。

ろっかくがわ
六角川水系河川工作物関連応急対策事業

事業の目的

本事業は、耐用年数が超過している河川構造物（樋管、水門、排水機場）機械設備の機器分解整備及び更新を実施し、機械設備の機能向上を図ります。

事業の概要

令和7年度実施分

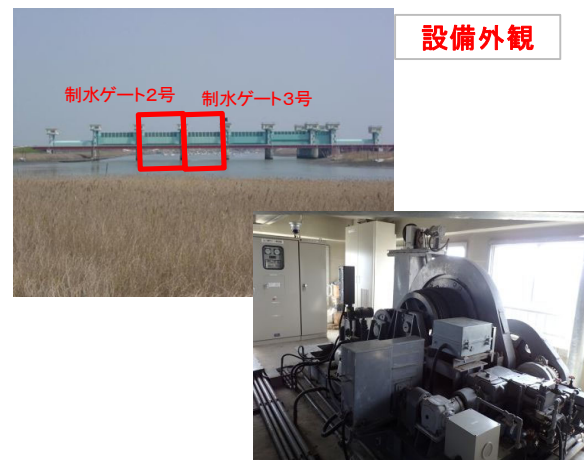
水系名	主な河川工作物関連応急対策事業の内容
六角川水系	●六角河口堰開閉装置設備修繕 一式（減速機更新、堰柱コンセントの設置等）

代表的な実施内容

六角河口堰 施設全景



設備外観

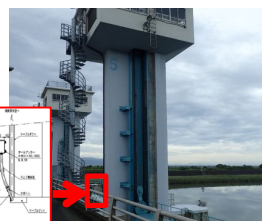


修繕前

既存サイクロ減速機



堰柱コンセントの設置



修繕後イメージ

サイクロ減速機



堰柱コンセント

河川の維持管理事業

事業の目的

武雄河川事務所では、六角川、松浦川の2水系を管轄し、その堤防延長は約230km、樋管・水門・堰・排水機場等河川管理施設約290施設を管理しており、治水、利水、環境を目的として、河道、堤防、施設、流水、空間の管理を実施します。

事業の概要

- ①河道管理：土砂堆積や深掘れ、樹木繁茂などの河川の変化を把握し、治水能力が低下しないように河道を管理します。
- ②堤防管理：堤防は古くから築造され、質・強度ともに不均一のため、定期的に巡視や点検を行い、異常の早期発見に努めます。
- ③施設管理：洪水時に堰、水門、排水機場等の操作を実施するとともに、定期的な点検や補修を行い、確実に機能発揮できるよう施設を管理します。
- ④流水管理：安全で安定した水利用と環境を維持するため、河川流量や水質を監視します。また、河川にオイル等が流出した場合は、関係機関と連携し、速やかに回収します。
- ⑤空間管理：地域住民が安全・快適に利用できるように定期的に巡視し、状態監視を行います。また、環境維持のためゴミ拾いや外来種の駆除等を地域住民と連携して行います。

①河道管理



②堤防管理



③施設管理



⑤空間管理



④流水管理



巖木ダムの目的

巖木ダムは、洪水調節、流水の正常な機能の維持、水道用水、工業用水の補給及び発電を目的とする多目的ダムです。

事業の概要

- ①洪水調節
(ダム地点の計画高水流量 660m³/sの内、520m³/sの調節を行う。当面は、下流の流下能力に合わせて調節する)
- ②流水の正常な機能の維持
(下流河川の流水の正常な機能の維持を図る)
- ③水道用水
(唐津市、多久市に対して、1日最大 32,000m³の取水を可能にする)
- ④工業用水
(唐津市の工業用水として、1日最大 10,000m³の取水を可能とする)
- ⑤発電
(天山揚水式発電所(九州電力株)において、最大出力60万KWの発電を行う)

◆令和7年度の予定

- ・ダム本体及び周辺部の維持管理
- ・管理設備の点検整備
- ・水文観測等
- ・河川水辺の国勢調査等

